

令和6年度大豆生育定期調査結果 No.2 (北上市 8月5日現在 生育・開花)

岩手県農業研究センター 生産基盤研究部 水田利用研究室 (TEL:0197-68-4412、FAX:0197-71-1081)

1 生育概況 (表1、図1)

(1) 生育

リュウホウ (6/6播種) は平年に比べ、主茎長はやや長く (± 2.6 cm)、分枝数はやや多く (+0.8本/枝)、地上部乾物重はやや重い (112%)。平年よりも高温で経過したため、前回の調査時よりも生育は回復傾向にあると考えられる。一方で、シュウリュウ (6/6播種) は生育が緩慢で、平年に比べ、主茎長は短く (-4.9cm)、分枝数は並 (+0.4本/枝)、地上部乾物重は軽い (73%)。開花期は6月6日播種では7月28~29日と平年並み、6月20日播種のリュウホウでは8月6日であった。

表1 8月5日現在の生育調査結果

品種	年次	開花期	草丈	主茎長	主茎節数	分枝数	地上部乾物重
		(日)	(cm)	(cm)	(節)	(本/枝)	(g/m ²)
リュウホウ (6/6播種)	R 6年	7/28	90.3	52.6	14.5	4.7	239.2
	平年	7/28	82.2	50.0	14.0	3.9	213.4
	平年差・比	±0	+8.1	+2.6	+0.5	+0.8	112%
	(参考) R 5年	7/26	95.6	60.4	14.8	4.7	301.5
シュウリュウ (6/6播種)	R 6年	7/29	81.3	44.7	13.9	3.8	191.5
	平年	7/30	84.1	49.6	14.5	3.4	260.8
	平年差・比	-1	-2.8	-4.9	-0.6	+0.4	73%
	(参考) R 5年	7/27	100.0	64.1	15.4	3.8	366.4
(参考)	R 6年	8/6	75.1	44.0	11.6	1.5	127.2
リュウホウ (6/20播種)	平年	-	-	-	-	-	-
平年差・比	-	-	-	-	-	-	

※1: 「平年」は令和元~5年の平均値。

※2: リュウホウ (6月20日播種) は単年度のデータにつき参考値。



図1 各品種の生育状況 (8月5日撮影)

左上: リュウホウ (6月6日播種)、
 右上: シュウリュウ (6月6日播種)、
 左下: リュウホウ (6月20日播種)

2 気象経過（7月第2半旬～8月第1半旬；図2）

気温は平年より高く、日照時間は7月第2、第6半旬を除いて、平年より長く経過した。

降水量は、7月第2、第5半旬において平年を大きく上回った。

なお、東北北部における梅雨入りは6月23日頃、梅雨明けは8月2日頃（気象庁速報値）

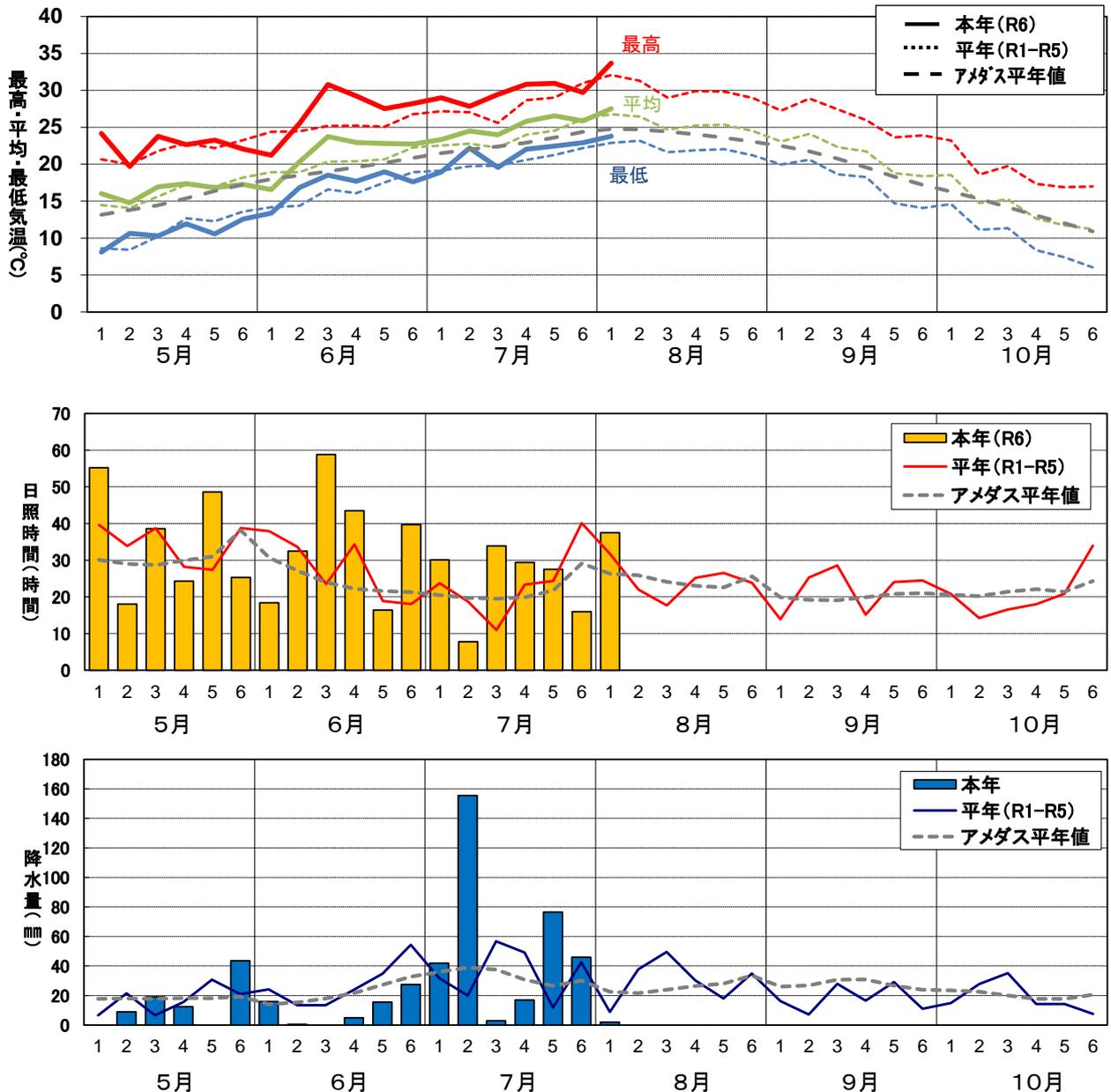


図2 気象経過図（アメダス北上、8月5日現在）

※1：「平年」は令和元～5年の5か年の平均値。

※2：「アメダス平年値」は気象庁公表の平成3年～令和2年の30か年平均。

3 耕種概要

- (1) 調査場所 農業研究センター：北上市成田 標高90m 淡色多湿黒ボク土（水田転換2年目）
- (2) 播種日：6月6日（リュウホウおよびシュウリュウ）、6月20日（リュウホウのみ）
- (3) 栽植密度 6月6日播種：9.5株/m²（畦間70cm、株間15cm、1株1本仕立て）
6月20日播種：14.3株/m²（畦間70cm、株間10cm、1株1本仕立て）
- (4) 施肥量 (kg/10a)：N 4、P₂O₅ 12、K₂O 10、牛糞堆肥 1t/10a
- (5) 雑草防除：エコトップP乳剤 600mL/10a（播種後出芽前）
- (6) 中耕・培土 6月6日播種：7月2日、7月18日
6月20日播種：7月18日